SIGMA-ALDRICH®

製品安全データシート

作成 2013年 10月 21日

整理番号 C104

【1. 化学物質等及び会社情報】

製品名、化学名、別名

シクロスポリンA 溶液

Cyclosporin A solution

会社情報

会社名 :シグマ アルドリッチ ジャパン合同会社

住所 :東京都品川区東品川2-2-24

担当部門 :コンプライアンスグループ

担当責任者:コンプライアンス担当

TEL :03-5796-7310

FAX :03-5796-7315

緊急連絡先:同上

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

急性毒性 (区分5, 経皮)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 (区分2A)

皮膚腐食性/刺激性 (区分3)

急性毒性 (区分4, 吸入)

急性毒性 (区分4, 経口)

引火性液体 (区分2)

GHSラベル要素

◇絵表示又はシンボル…

◇注意喚起語…

危険

◇危険有害性情報…

引火性の高い液体および蒸気

飲み込んだり吸入すると有害

皮膚に接触すると有害のおそれ(経皮)

軽度の皮膚刺激

強い眼刺激

◇取扱注意…

熱/火花/裸火/高温の物のような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

【3. 組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別

混合物

成分及び含有量

アセトニトリル、99.99%

シクロスポリンA、0.01%

化学式又は構造式

◇分子式…C2H3N(アセトニトリル)、C62H111N11O12(シクロスポリンA)

官報公示整理番号

◇化審法…(2)-1508(アセトニトリル)

CAS No.
75-05-8(アセトニトリル)、59865-13-3(シクロスポリンA)
EC No.
200-835-2(アセトニトリル)

【4. 応急措置】

医師の診察を受ける。このSDSを医師に見せる。汚染場所から退避する。

◇吸入した場合
空気が新鮮な場所へ移す。呼吸がない場合、人工呼吸をほどこす。医師の診察を受ける。

◇皮膚に付着した場合
石鹸と大量の水で洗う。医師の診察を受ける。

◇目に入った場合
少なくとも15分間大量の水で洗い流し、医師の診察を受ける。

◇飲み込んだ場合
吐かせてはならない。意識のない時は、何も口から投与してはならない。水で口をすすぐ。医師の診察を受ける。

【5. 火災時の措置】

◇引火条件
温度が引火点を超えた場合、着火源があると発火する。熱/火花/裸火/高温面のような着火源から遠ざけること。禁煙。

◇消火剤
水噴霧、耐アルコール泡、ドライケミカルまたは二酸化炭素。

◇消火を行う者の保護
必要であれば、自給式呼吸器を着用する。

◇有害燃焼生成物
火災時に有害分解物が生成する。- 炭素酸化物、窒素酸化物。

◇追加情報
未開封の容器を冷却するため、水噴霧を使用する。

【6. 漏出時の措置】

◇人体に対する注意事項
個人用保護具を着用する。蒸気、ミスト、ガスの吸入を避け、確実に十分な換気を行う。全ての発火源を除去する。汚染場所から退避する。蒸気が爆発限界の濃度まで滞留しないように気をつける。蒸気は低所に滞留することがある。

◇環境に対する注意事項
安全を確保できる場合、更なる漏出やこぼれを防ぐ。本製品を排水溝に流してはならない。

◇除去方法
漏出物を閉じ込め、防爆型の電気掃除機または湿ったブラシにより集め、地域の規則に従い廃棄するために容器に移す。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

◇取扱い
皮膚および眼に触れないよう注意する。蒸気やミストの吸入を避ける。
防爆型の機材を使用すること。発火源から離して保管する。禁煙。静電気の蓄積を防止する手段を講じる。

◇貯蔵
換気のよい乾燥した場所で厳重に密閉した容器に保管する。注意して開栓し、漏出を防ぐため、容器は立位で貯蔵する。
推奨保管温度: -70℃。

【8. 暴露防止及び保護措置】

1. リスクアセスメントによりろ過式呼吸用保護具が適切であると示されている場所では、工学的制御のバックアップとして、多目的直結式(US)またはABEK型(EN14387)呼吸用保護具カートリッジ付き全面形呼吸用保護具を使用する。呼吸用保護具が唯一の保護手段である場合、全面形送気マスクを使用する。NIOSH(US)またはCEN(EU)などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた呼吸用保護具および部品を使用する。
2. 手袋を着用して取扱う。使用前に、必ず手袋を検査する。(手袋外面に触れずに)適切に手袋を脱ぎ、本製品の皮膚への付着を避ける。適用法令およびGLPに従い、使用後に汚染手袋を廃棄する。手を洗い、乾燥させる。
3. 顔面シールドおよび保護メガネを着用する。NIOSH(US)またはEN 166(EU)などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の保護具を使用する。
4. 化学保護衣、難燃性静電防止保護衣を着用する。特定の作業場における危険物の濃度と量に応じて、保

護具を選択する。
5. 一般的な保護および衛生策に従って取り扱う。取り扱い後に手を洗浄する。
6. 暴露を避けるため、自動排気装置または排気フードを使用する。

許容濃度

ACGIH(1996) TWA 20 ppm, STEL - (Skin) (アセトニトリル)

【9. 物理的及び化学的性質】

外観等: 液体
沸点: 81 ～ 82 ℃(1,013hPa)
引火点: 2 ℃ - クローズドカップ法
爆発限界: 下限:4.4%(V)、上限:16%(V)
密度: 0.782 g/cm3(20 ℃)

【10. 安定性及び反応性】

◇化学的安定性
推奨される貯蔵条件下では安定。
◇危険有害反応の可能性
蒸気は空気と爆発性混合物を生成することがある。
◇避けるべき条件
熱、裸火、火花。極端な温度と直射日光。
◇避けるべき物質
酸、塩基、酸化剤、アルカリ金属。
◇危険有害な分解生成物
火災時に生成する。- 炭素酸化物、窒素酸化物。

【11. 有害性情報】

◇発がん性
IARC: この製品に0.1%以上含まれる成分で、IARC(国際がん研究機関)によりおそらくヒト発がん性を示す、ヒト発がん性を示す可能性がある、またはヒト発がん性物質であると確認されている物質はない。
◇起こり得る健康影響
吸入: 吸入したとき、有害となる可能性がある。気道を刺激する。
摂取: 飲み込んだ場合、有害である。
皮膚: 皮膚から吸収されたとき、有害である。皮膚の炎症を起こす。
眼: 眼に入った場合、眼の炎症を起こす。
◇暴露による兆候および症状
シアン化物中毒として処置する。シアン化物用救急キットと取扱説明書を手元に常備しておく。初期の症状は、一般的にシアン化物への変換後まで遅延する。悪心、吐き気、下痢、頭痛、めまい、発疹、チアノーゼ。

【12. 環境影響情報】

適当なデータが見当たらない。

【13. 廃棄上の注意】

◇製品
アフターバーナーとスクラバーが備えられた化学焼却炉で焼却するが、この物質は引火性が高いので点火には特に注意をはらう。残り分およびリサイクル不可である溶液は、認可された廃棄業者に渡す。専門の廃棄物処理業者に処理を依頼する。
◇汚染容器・包装
未使用製品と同様に処分する。

【14. 輸送上の注意】

国連分類及び国連番号
◇IATA
国連番号: 1648
クラス: 3

【15. 適用法令】

◇消防法…
危険物第4類第1石油類
◇毒物及び劇物取締法…
劇物(アセトニトリル)
◇労働安全衛生法…

法57-2(令18-2)名称等を通知すべき危険物及び有害物
No. 015
◇化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)…
第1種指定化学物質 No. 13(施行日H21.10.1)
(旧PRTR法:第1種指定化学物質 No. 12)

【16. その他の情報】

参考文献、参考資料

Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheet on CD-ROM
「化学品安全管理データブック 増補改訂第2版」化学工業日報社
「13700の化学商品」化学工業日報社
「化学物質等法規制便覧」化学工業日報社
「危険物関係法令 チェックリスト解説」第一法規出版株式会社
「日化協監修 化学品かんたん法規制チェック」日本ケミカルデータベース株式会社

本SDSは自社SDSデータベース並びに各種の出版されている情報、文献などに基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているわけではありません。従って、本情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、本SDSの記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。